（様式２-１）

|  |
| --- |
| **著者の利益相反自己申告書**筆頭著者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 論文題名：　　　（著者全員について，投稿提出から過去3年の期間を対象に，発表内容に関係する企業・組織または団体とのCOI状態を著者ごとに自己申告にて記載する） |
| 項目 | 該当の状況 | 該当の有る場合，企業名等 |
| ①報酬額1つの企業・団体から年間100万円以上 | 有　・　無 | 　 |
| ②株式の利益1つの企業から年間100万円以上あるいは当該株式の5%以上保有 | 有　・　無 | 　 |
| ③特許使用料1つにつき年間100万円以上 | 有　・　無 | 　 |
| ④日当（講演料など）1つの企業・団体から年間合計50万円以上 | 有　・　無 | 　 |
| ⑤原稿料1つの企業・団体から年間合計50万円以上 | 有　・　無 | 　 |
| ⑥研究費1つの企業・団体から，医学系研究（共同研究，受託研究，治験など）に対して，申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載 | 有　・　無 | 　 |
| ⑦奨学（奨励）寄附金などの総額1つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部局（講座，分野あるいは研究室など）に対して，申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載 | 有　・　無 |  |
| ⑧企業などが提供する寄附講座実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載 | 有　・　無 |  |
| ⑨旅費，贈答品など1つの企業・団体から年間5万円以上 | 有　・　無 | 　 |

（※本利益相反自己申告書は論文掲載後速やかに廃棄されるものとする）

（申告日）　　　　　　　　　年　　　　　月　　　　　日

（著者自著)